

かたちのことば「日影地図」

冬の早朝、水溜りに張った薄氷のような、あるいは、向こう側が透けて見えるほどの薄織のシルクが何枚も重なり合っているような、そんな、薄色の重なるかたちが、透明感あふれる空間を生み出しています。それと呼応するように、しっとりとした色面の四角形が、画面全体に安定感を与えています。

この作品は、リトグラフという版画の手法を使って描かれています。桃紅は、1960年ごろよりリトグラフを始め、1000点を超える作品を制作し、多くのコレクターが桃紅のリトグラフの魅力を広範に伝えています。リトグラフは、桃紅水墨の墨色の広がりや濃淡、かすれなどの筆跡をそのまま表現することのできる版画手法ですが、桃紅水墨オ



「日影地図」 リトグラフ

リジナルの持つ墨色の豊かさや艶やかさをすべて表現することはできません。しかし、和紙にしみこむ墨とは違った、版によってはじかれる水の動き、重ねの多彩さが、新たななみずみずしい表現を見せ、決して見るものを飽きさせることがないのです。

桃紅は見得ぬものをかたちにし、生まれたかたちたちの語らいに耳を澄まします。桃紅と作品との親密な対話は、作品を新たなものへとつくり変え、また作品は、見る人との対話によってさまざまに変化していきます。

本展では、1990年代の作品を中心に、桃紅の墨からうまれたかたちと私たち、そして余白との語らいに注目し、その豊かな世界を紹介します。

- ◆会 期 9月28日(日)まで
- ◆入 館 料 高校生以上 300円
中学生以下 無料
- ◆休 館 日 月曜および祝日の翌日
- ◆開館時間 午前9時～午後4時30分
- ◆照 会 先 篠田桃紅美術空間
☎23-7756

ひとひと
女と男

ともに自分らしく生きよう vol. 51

男女共同参画社会

照会先 さんかくサポーター事務局
(企画政策課内) ☎ 23-6831

さんかくサポーターの豆知識 ⑤

「育児・介護休業法」

(育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律)

内容は、「育児あるいは家族を介護する労働者の職業生活と家庭生活との両立が図られるよう、事業主に対して労働者の休業制度・勤務時間短縮等の措置を講ずることや、これらの労働者の雇用継続と再就職の促進を図る」などとなっています。

先に行われた関市の男女共同参画に関する市民意識調査において、「男性の育児休業・介護休業の取得についてどう思うか」という質問に対して、「積極的に取得した方がいい」「どちらかといえば取得した方がいい」と答えた人の割合は8割前後となって

いました。しかし、実際に男性で「育児休業」「介護休業」を取得した人は数えるほどしかいません。今年2月の「男女共同参画市民フォーラム」の講師は産休を取られた数少ない男性の1人で、彼の経験をお話してくださいました。男性が取得しないのは、個々の家庭において父親が休む必要がないのか、職場において取りにくい現状にあるのかわかりませんが、育児や介護に参加したいと思った時には、個人の意志で自由に休みがとれる社会になり、男性も育児や介護にどんどん参加して欲しいものです。

<H>

このコーナーではさんかくサポーターが制度や用語をわかりやすく紹介します。